

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	22	事業名	生涯学習推進事業	担当部課	くらし文化部生涯学習課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち	決算書ページ	—	
	行政改革指針・重点課題	—	会計区分	一般会計	
	法定受託事務の有無	無	予算区分(款 - 項 - 目)		
	その他(関係計画、要綱等)	有 社会教育法、第2次長久手市生涯学習基本構想、ながくて・学び・アイ講座運営要綱	9-4-1 社会教育総務費		
	事業開始の背景、経緯等	社会教育法に基づき社会教育を奨励するため、学習意欲を気軽に持つきっかけとなる公民館講座や市民が互いに学び合うことができるながくて・学び・アイ講座を開講している。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 第2次長久手市生涯学習基本構想に基づき、市民が学習意欲を持つきっかけとなる公民館講座を開講する。また、市民による自主的な学習及び自主学習サークルの立ち上げの支援を行う。公民館講座には、市内で活動する団体に運営を依頼する協働主催講座と講師も受講生と共に学び合う「ながくて・学び・アイ講座」を軸として展開している。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内在住・在学の人(講座によっては市外の人も応募可) ※[対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値]は、講座参加者数を用いて算定
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域人材の育成、地域での学び合い、仲間づくり・居場所づくりのきっかけとして、市が公民館講座をおして豊かな学習機会を提供し、市民が学習意欲を高めたり、生きがいを感じたりできるような状態にする。

項目	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
事業費(A)	千円	予算	1,689	1,689	1,818	744	751
		決算	1,222	1,110	397	321	
人件費(B)	千円	決算	4,878	4,218	3,180	3,594	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	6,100	5,328	3,577	3,915	
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)	人		498	458	294	131	150
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		11	12	12	9	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
			(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
全講座アンケートの平均満足度	%	目標	80	80	80	80	80
		実績	87	86	87	85	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
満足度は、受講生の学習意欲を満たした指標であり、満足感を得ることが、今後の自主的な継続学習や生きがいにつながっていくため			受講者アンケートのコメントから講座満足度80%は、受講した講座に満足したか否かの基準値として、読み取ることができるため				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
(前年までの指標)							

目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 平均満足度は目標を達成している。アンケート自由回答欄には、講師への高い評価が伺えた。ながくて・学び・アイ講座は、スケジュール通りに講座が進行しなかった場合には、満足度が低くなる傾向があったので、講師も受講生と共に学び合う立場であることを理解し、相互に意見交換する機会を設ける必要がある。(活動のエピソード、コメント、特記事項など)
活動エピソード	下半期のながくて・学び・アイ講座は、当初公民館での開催を予定していたが、公民館の新型コロナウイルスワクチン集団接種会場としての期間が延長されたため、急きよ他の公共施設と調整し、会場を確保した。
改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) ながくて・学び・アイ講座は、受講希望者が参加しやすく、魅力が伝わるような発信方法を工夫する必要があるため、特に、講座タイトルや内容、対象者を講師と相談しながら進めるように見直す。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	生涯学習推進事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1)	市民参加の延べ人数 (講座受講者数+講師人数)	人	見込	150	150	300	300	300
				実績	153				
	(2)	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】 公民館講座開講数	講座	見込	10	10	20	20	20
				実績	12				
	(3)			見込					
				実績					
	<備考:活動の概要(R3年度(2021))>								今後の方向性
	R3年度は、下半期に公民館が新型コロナウイルスワクチン集団接種会場となったことやR3年度から行政改革の取組で類似の講座の統合を行ったことから、R2年度と比較して講座数を減らしている。								改善・見直し

事業を構成する 事務事業②	事務事業②	生涯学習推進事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
				実績					
	(2)	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
				実績					
	(3)			見込					
				実績					
	<備考:活動の概要(R3年度(2021))>								今後の方向性

事業を構成する 事務事業③	事務事業③	生涯学習推進事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)
	(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
				実績					
	(2)	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
				実績					
	(3)			見込					
				実績					
	<備考:活動の概要(R3年度(2021))>								今後の方向性

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 任意団体との協働主催講座では、より多くの市民に参加してもらうために、受講生のアンケート結果を反映させて、講座名称、講座内容、開催時間帯等を設定する。また、ながくて・学び・アイ講座では、育成サークルの設立支援を行い、講座終了後の受講生の継続的な学習活動につなげていく。学習の場の自発的活性化を促進することにより、地域住民同士がつながるまちづくりを目指す。
	中長期の目標	(いっごころまでに事業をどのような状態にしたいか) 任意団体との協働主催講座では、講座終了後の個人の学習活動の継続を促し、自立した活動が可能になるまで、会則作成についての助言やメンバー募集の周知協力、サークル間交流の斡旋や講師人材紹介などの伴走支援を行う。また、ながくて・学び・アイ講座では、講座終了後、2か月以内には育成サークルが立ち上がるようにする。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・他課が実施する類似講座等とのさらなる統合を含めた連携を検討してください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革の重要課題事業に基づき、生涯学習講座の統合を含む整理に寄与できるよう取り組んでください。
内部意見への回答		